

NEXCO 東日本「高福（幸福）連携」 ～ 障がい者就労支援でパン出張販売会～



東日本高速道路(株)は 2022 年 3 月 30 日 (水)、CSR 活動の一環である高速道路と福祉が連携した「高福（幸福）連携」として、同社本社内でパンの出張販売会を開催した。

コロナ禍でテレワーク等が増加したことにより、昼食需要などが減り、オフィス街でのパンの販売額は約 8 割減となっている。

そこで同社では、地域活性化と障がい者の就労促進を図る取り組みとして、障がい者が働く「スワンベーカリー」赤坂店と連携。同社本社内でのパンの出張販売会を 2020 年 11 月から開催しており、今回で 8 回目の開催となる。

「スワンベーカリー」は、直営店舗 4 店舗、FC 店舗 23 店舗、計 27 店舗を全国に展開。350 名以上の障がい者が、経済的に自立をし、仕事を通して社会参加を果たしている。障がい者は主にパンの製造と販売を担っている。同出張販売では約 150 個を用意し、約 45,000 円を売り上げる。

同社広報は「高福（幸福）連携」の活動は、現場だけではなく、本社においても積極的に実施しています。当社でもテレワークが増え、社員約 450 人のうち約 4 割がテレワークとなっていますが、パン

▲マイバッグを持参し、パンを購入する小島社長。決済は現金のほか、電子マネーも使用可能。



◀▲販売商品は、200 種類用意があるうちの約 20 種類。「あんデニッシュ」や「パニーニ」が人気。

の出張販売会開催時には、パンを求めて列ができるほど人気となっています。リピーター社員も多く、『美味しい』『家族へのお土産にしている』と大好評です。今後は当社汐留オフィス内での開催も検討中。また、パン以外のチャンネルがあれば、検討していきたいです」とした。

同社小島徹代表取締役社長もマイバッグを持参してパンを購入し「本当に美味しいので毎回購入しています。支援という考えよりも、お互いが助け合い、幸せになれることは良いことです」とした。